2017年第4回 「UNHEARD NOTES」ピアノパラ in Washington DC. USA.

第1回・日本代表予選 参加者募集要項

私たち「UNHEARD NOTES」ピアノパラ委員会(改、CIPFD)は、2020 東京オリンピック・パラリンピック開催へ向けて、この世紀の大会を、かってない素晴らしいものにしたいと、パラリンピック・アートプログラムの中でご協力をしていくことになりました。

多くの方々と共に気持ちをあらたに準備を始めています。

これに伴い、ピアノパラ委員会としては、今までの実績に加えて、ピアノパラリンピアンと して相応しい人材の育成のため、以下の要領で来年のワシントン大会への代表選考会を開催い たします。 振るってご参加ください。

=日本代表選考会、=

演奏日: 2016年11月8日(火)、

場所: (筑波大学東京キャンパス内・NHK 放送大学地下ホール予定)

1. **対象楽器**: ピアノ(ピアノを中心としたアンサンブルでも構わないが、応募者が中心のもの)

参加資格: 音楽が好きで、かつ身体に障害のある方。年齢は問わない。

応募締切: 2016年8月31日 (郵送に限る。当日消印有効)

推薦結果通知: 2016 年 9 月 30 日までに本人に FAX および文書で通知する。

- 2. 参加申込: 申込みについては所定の参加申込書を使用し、必要事項を楷書で記入のうえ、次の書類・品を添付して、後記のピアノパラ「UNHEARD NOTES」」委員会事務局宛に郵便にて送付のこと。
- 3. 障害の個々のケースについては、参加部門欄の6グループから選び、自己申告のこと。
- **4。添付書類**として、身体障害者手帳、または療育手帳(東京都では「愛の手帳」)、もしく は精神保健福祉手帳の写し、あるいは医療関係者の診断書(以下一括して現状証明書 という)のいずれかを添付すること。
- 5. 添付書類・品

録画資料: 当日演奏曲または自由曲を自ら演奏しているところを、20分を超えない範囲で、ノーマル速で録画した DVD。

顔写真 (約ヨコ 9cm×タテ 12cm) 2 枚 ※写りが鮮明なもの

現状証明書(場合によっては「東京大会出場支障なし」の旨の専門医診断書提出をお願いすることもある)

パスポート (写真つきページ) の写し(もしお持ちの方は。)

6. 申込締切: 2016 年 8 月 3 1 日 (郵送に限る。当日消印有効)

7. その他

一度提出された DVD 等の資料は、いかなる理由があっても返却されない。また、これらの資料は当委員会で大切に保存される。

ホテル、ホームステイ先、ボランティア等の紹介については、できるだけの便宜を図る(事務局間合せ)。

参加のための旅行、滞在中における事故、疾病等に関しては、全て自己の責任において処理すること。

(4) 参加費用: A コース・・・・ 10,000円

Bコース・・・・ 10.000円 A+B 両コース・・ 20,000 円 (ピアノパラ会員は15,000円)

第1次合格通知とともに上記金額を振り込みご案内させていただきます。

8. 振込先: 三菱東京UFJ銀行 練馬支店 口座番号 1006282 口座名:ピアノパラリンピックイインカイサコダトキオ

<参加コースと課題曲について>

コースには、

A コース=創作演奏コース。課題曲: 草川信作曲「夕焼け小焼け」(添付楽譜参照)をテーマと して、7分以内に、ピアノ用に作曲・編曲したものを演奏する。自作、他作を問わないが、他 作の場合は本人のために工夫されたものであること。

楽譜提出: 審査用楽譜は、2016年9月 30 日(当日消印有効)までに事務局へ提出のこと。期日 までに提出できないときは、失格となる。著作権は本人と当委員会の共有となる。

Bコース=自由曲演奏コースの二つがある。

できるだけ A&Bの両方に参加を勧める。

但し、国際大会参加者は両コースともに参加すること。

9. 第一次選考(予選): ・ビデオ審査

当実行委員会に提出された資料(書類、ビデオ等を)をもとに、第二次選考 会出場推薦者を決定する。

推薦結果通知: 2016年9月30日までに本人に FAX および文書で通知する。

録画資料: 自由な曲 を選び、自ら演奏したもの(過去一年以内のコンサートの記録でもよい) を、20 分以内で録画し、ノーマル速で DVD に収録して、参加申込書とともに、事務局へ郵送 すること。

応募締切: 2016年8月30日(当日消印有効)

推薦結果通知: 2016年9月30日までに本人にFAX および文書で通知する。

10. 表彰

A:コース 素晴らしい作品と演奏、と認められたものには、次の賞が授与 される。

- 1位 金メダル
- 2位 銀メダル
- 3位 銅メダル

B: コース

グループ別

- \Box 区分 a 知的障害部門
 - b 四肢障害部門
 - c 視覚障害部門
 - d 聴覚言語-障害部門
 - e 発達障害部門
 - f その他、重複-障害部門
- ② **部門の選択**: どの部門にエントリーするかは応募者の自己申告による。

- ③ **評価**: いずれの障害を問わず、純粋に演奏の音楽性、独創性、その障害がなければ生まれなかったもの、新しい工夫、を中心に評価する。
 - ④注意: 特殊奏法、補助具使用、その他器具等は申込の際、必ず当委員会事務局 に、文書で連絡すること。
 - **⑤国際大会へ進んだ場合**、これらの器具等の準備、運搬、設置、後片付け等は各自で行うこと。

表彰

それぞれの部門ごとに、それぞれにふさわしいと評価された次の賞が授与される。評価によっては複数の賞が授与されることもある。

- ① 「独創賞」 表現・奏法が独創的であるもの。
- ② 「練磨賞」 熟達度が高いもの。
- ③ 「藝術賞」 深い芸術的感動を呼ぶもの。
 - ④ 「貢献賞」 療法的貢献度が高いと見られるもの。
- ⑤「特別賞」 特別に審査員によって意味があると認められるもの。
- ⑥「オーディエンス賞」 聴衆から最も支持を得たもの。

(5) *日本代表選考について:

パラリンピックの精神にのっとり、A及びBコースの演奏を通して、「UNHEARD NOTES」ピアノパラ委員会及び同委員会が委嘱した国際審査員により厳選の上、最もこの運動の発展にふさわしいと思はれる演奏家を推薦する。

選ばれたものは 2017年ワシントンDC大会に日本代表として参加し演奏する。さらにピアノパラ委員会で必要と認めたカリキュラムに積極的に参加し、お互い向上に努めること。

以上

夕焼小焼

作曲:草川信

